

令和2年6月15日

各 位

会社名 株式会社土木管理総合試験所
代表者名 代表取締役社長 下平 雄二
(コード番号：6171 東証第一部)

ROAD-S（ロードス）ビックデータ化に向けた今後のデータ集積計画について

【データ集積計画】

これまで試行導入先の市町村・都道府県等、道路管理者の皆さまのご要望に対して、市町村道・都道府県道等のデータ集積を進めて参りましたが、サービスニーズの変化・拡大に伴い、試行導入先の自治体の皆さまのご要望に加え、2年計画において高速自動車国道・一般国道のデータ集積・ビックデータ化を集中的に進めることといたしました。

これにより、高速道路会社各社、国土交通省のインフラメンテナンスに関わる皆さまにおいても、必要なROAD-Sパッケージから診断データを取得することが可能となり、皆さまの安心・安全に寄与することと期待するものであります。

分類	管理路線の総延長 (km)
日本高速道路(株) NEXCO	10,000
国土交通省	66,000

— 2020年調査計画路線
— 2021年調査計画路線

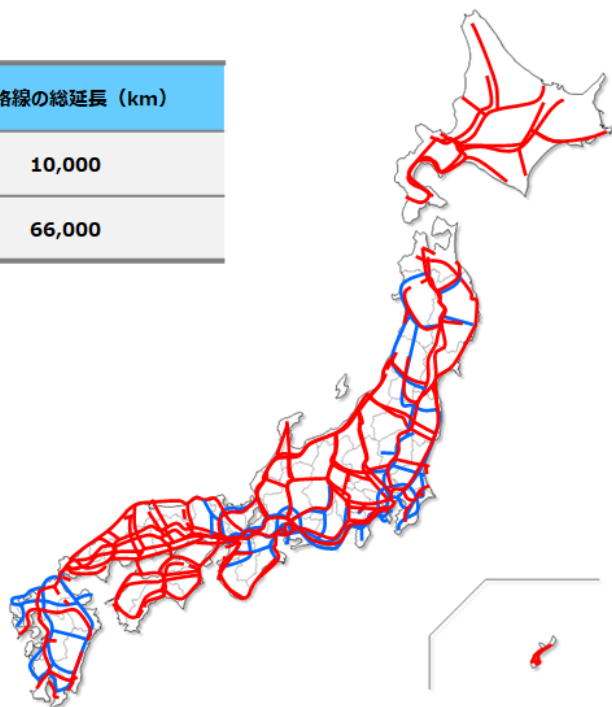


図 - 1 データ集積計画図

【探査車両の追加】

全国あらゆる道路の地表・地中情報を取得する目的から、探査車両（RSV：Road Scan Vehicle）を開発・運用して参りましたが、データ集積を加速する目的から4台目となるRSV4の開発に着手いたしました。本開発は車両製造段階に入っており、7月からの運用開始を予定しております。

乗用車タイプのRSV、RSV2は3D地中レーダならびに地表面計測のためのラインカメラを搭載した仕様となっており、トラックタイプのRSV3は3D地中レーダに加え、地表面計測を更に高精度・高密度で計測する目的から、赤外線3Dレーザーカメラを搭載した仕様となっております。今回、開発に着手したRSV4も大型の3D地中レーダを搭載したトラックタイプであり、北日本エリアを中心にデータ集積に寄与するものと期待するものであります。



写真-1 RSV



写真-2 RSV2



写真-3 RSV3

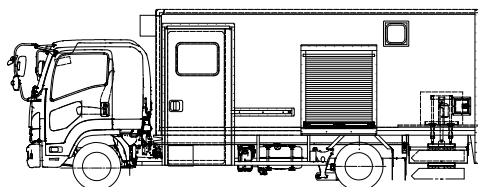


図-2 RSV4（開発中）

【お問い合わせ】

(株)土木管理総合試験所 (担当：八木澤・塩入)

東京本社 〒110-0005 東京都台東区上野 5-15-14 御徒町 CY ビル 5F

TEL：03-5846-8385 (代表)